

靖国通り神田新校舎(仮称)着工



新校舎建設地を神田1号館から望む(赤線内が建設地)。後方には日本武道館が見える=2月8日

2020年運用開始

専修大学は2月7日、神田キャンパスに新設する靖国通り神田新校舎(仮称)の地鎮祭を現地で開催、建設工事を開始した。2019年12月竣工予定、20年4月からの運用開始を目指す。20年に迎える創立140周年プロジェクトの一環。法学部に加え生田キャンパスから移転予定の商学部と、設置構想中の国際系新学部が利用し、専修大学の新たな学びの拠点となる。

新校舎は現在の神田キャンパスの南西に位置し、靖国通りに面する。鉄骨造り一部鉄骨鉄筋コンクリート造り、地下1階地上16階建て。延べ床面積約1万5740平方メートル。高さは約80メートルで神田・生田両キャンパス合わせて最高層の建物になる。4〜6階、8〜12階が教室。収容人数の多い教室は下層に配置し、3階の多目的ホールは授業のほか、講演会やシンポジウムの会場として活用する。学生ラウンジ(食堂)は7階に設け、上下



どちらからでもアクセスしやすいようにする。13、14階のメディアセンターは、電子図書と紙の図書を混在させるハイブリッド図書館を計画している。



地鎮祭でくわ入れする日高理事長(右)と佐々木学長

15階はグローバルフロアとして国際系新学部で使用する計画。オープンなスペースで学生同士や教員と交流する場となり、ゼミや少人数の授業を行うことができる。最上階の16階はプレゼンテーションホール。レセプションホール。レセプションや企画展示など多様な用途に活用する。新校舎へは、最寄りの地下鉄九段下駅、神保町駅と、既存校舎からの3方面からのアプローチが可能。各階の移動は、13

ニュース専修

毎月1回15日発行
発行所
専修大学広報課
☎101-8425
東京都千代田区
神田神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

主なニュース

- 50周年を迎えた人文科学研究所と法学研究所が記念事業……2
- 実践的な教育力 会計教育100周年・会計学科50周年……3
- 仲間とともにチャレンジ 課題解決型インターンシップ……6
- イタリア留学生ヴァレリオさん、馬琴作品の翻訳に挑戦……7
- 書の道まい進 仲川名誉教授が第59回毎日芸術賞受賞……9
- 石巻専修大学 福島でも立体模型で震災被害の町並み再現……10

16F	プレゼンテーションホール
15F	グローバルフロア
14F	メディアセンター(図書館)
13F	ゼミ室
12F	教室
11~8F	教室
7F	学生ラウンジ(食堂)
6~4F	教室
3F	多目的ホール
2F	吹き抜け 教員室
1F	エントランスホール



完成イメージ図

神田学生街の変遷追う

5大学所蔵写真を展示

明治から現在に至るまで、日本有数の学生街と神田。本学をはじめ多くの大学が校舎を構え、古書街があり、学生生活を支える食堂や娯楽施設もにぎわってきた。そんな学生街の100年にわたる変遷を追った企画展「神田学生街の記憶」が、東京都千代田区神田駿河台のECOM駿河台で開催されている。



明治から昭和にかけての街並みと学生の姿を紹介する「神田学生街の記憶」展

展示を見た卒業生から「これから法学を学ぶ学生にとっても五大法律学校を歴史的にみるよい機会」との感想が寄せられた。また、時代ごとの航空写真も展示し、神田界隈の発展の様子をたどることができる。主催は本学大学史資料課など。2月28日まで(土日祝休館)、時間は10~17時。入場無料。展示会場のECOM駿河台は中央大駿河台キャンパス跡地に建てられた。

30th ISHINOMAKI SENSU University
140th SENSU University

専修大学は2020年に創立140周年を迎えます。
石巻専修大学は2019年に創立30周年を迎えます。

お知らせ

「ニュース専修」3月号は
3月26日(月)発行予定です。
最新情報は大学ホームページ、公式Twitter、Facebookでご確認ください。

平成29年度卒業式・学位記授与式のご案内

日時…3月22日(木) 午前10時30分開式

会場…日本武道館 (千代田区北の丸公園)

※詳細は2月23日(金)の卒業発表時の掲示、ホームページでご確認ください。

ご家族の入場は、消防署等の指導によりご来場者の安全確保のため、学生1人につき2人までとさせていただきます。ご協力のほどお願いいたします。